

議 事 録 ～要約版～

会 議 名	第 7 回美祢市本庁舎整備検討委員会			
開 催 日 時	平成 30 年 5 月 15 日（火） 午後 1 時 30 分～午後 3 時			
開 催 場 所	美祢市役所 3 階第 1・2 会議室			
委員出席者	秋 枝 秀 稔	○	倉 永 健 造	
	戎 屋 昭 彦	○	小 林 法 子	○
	猶 野 智 和	○	河 村 達 丸	○
	井 上 敏 雄	○	谷 仁 史	○
	北 村 ひかり	○	内 藤 貴 志	
	杉 本 智	○	内 藤 正 太	○
	内 田 文 雄	○	藤 岡 周 志	○
	加 藤 久 雄	○	松 田 龍 信	○
	阿 野 太 助		石 田 淳 司	○
	伊 賀 信 之	○	藤 澤 和 昭	○
出席 17 名／欠席 3 名				
事務局出席者	総務部長 田辺 剛		総務課長 佐々木 昭治	
	本庁舎整備推進室長 松野 哲治		本庁舎整備推進室係長 藤本 永	
内 容				
1 開会あいさつ	内田会長あいさつ			
2 審議事項 (1)パブリックコメントの 実施状況について	事務局説明。 質疑は以下のとおり。 委 員 周知の方法など実施の状況をお聞きしたい。 事務局 手続要綱に基づき、本庁舎、総合支所、公民館でパブリックコメントの対応ができるようにした。 また、期間中は MYT やホームページでの周知を行った。 委 員 件数が少ないように感じる。各団体に所属する委員にも協力を求めた方がよかったのではないか。 委 員 私は、地域の総会や所属する組織の会議等で周知を行った。資料などを配布できれば、なお良かった。			
(2)提出された御意見、御質問に対する考え方(回答)	事務局説明。 質疑は以下のとおり。 委 員 コメントをされた方の年代分布が分かるか。 事務局 コメント用紙に年齢欄を入れていなかった。調べ			

議 事 録 ～要約版～

<p>(3) 基本構想の修正について</p>	<p>ることも可能ではあるが、そこまではしていない。</p> <p>委 員 「今後検討」との回答が多いが、意見が反映された場合はコメントをされた方へ知らせるのか。</p> <p>事務局 意見の中にはより具体的なものもあるが、それらは基本計画や設計の段階で検討されるものであるため、「検討」との回答になる。具体的な意見を計画や設計に反映できるかどうかは今後の課題となる。</p> <p>委 員 今後の検討の中でも、市全体のまちづくりを考えて庁舎整備を行っていただきたい。</p> <p>委 員 より多くの意見を求めるのであれば、委員の組織を活用されてもよい。</p> <p>事務局説明。 意見なし。</p> <p>会 長 短期間でよくまとまっていると思う。パブリックコメントでの意見、それに対する回答を踏まえ、今後の基本計画、基本設計及び実施設計においても市民の意見を取り入れるようにしてもらいたい。</p>
<p>(4) 答申書（案）について</p>	<p>事務局説明。 質疑は以下のとおり。</p> <p>委 員 「多角的な視点から精査を行い、健全な財政計画に努めることは無論のこと」との部分の考えを聞きたい。</p> <p>事務局 財政計画から、さらに節約できるものは節約し、有利な条件があれば活用していくという考えで記載した。</p> <p>委 員 「市民に十分な説明を行う」とあるが、説明とともに意見を集約し、基本計画をよりブラッシュアップさせるというニュアンスがあった方がよいのではないか。「意見集約」などの文言を入れた方が分かりやすい。</p> <p>事務局 御指摘のとおり修正する。基本計画策定の際には、当然市民の意見集約をする予定としている。</p> <p>委 員 附帯意見として、災害時だけでなく、平時における安心・安全も考えるという表現にしてはどうか。</p>

議 事 録 ～要約版～

<p>3 閉会あいさつ</p>	<p>事務局 「安心・安全」は大前提とし、答申書の本文にその旨を記載している。</p> <p>委 員 附帯意見(3)で「基本計画等」の「等」はどこまでを指すのか。</p> <p>事務局 実施計画においても意見を伺う可能性はあるため、「等」としている。今後の計画策定全てを含むと考えている。</p> <p>委 員 文章中の「市民の理解」という語句が気になる。市民に理解求めるのではなく、市民と共に造っていくというニュアンスがよいのではないか。</p> <p>事務局 誤解を招く表現は修正したい。</p> <p>委員の意見を基に答申書を修正。 答申書（案）を承認。</p> <p>田辺総務部長あいさつ</p>
-----------------	--